



## 老人力と若人力？

昨日の朝、通勤電車の中で本を読んでいたが、池袋駅で乗り換える際に、それを落としてしまった。西武池袋線の中で読んでいた本が、有楽町線に乗り換えて、いざ車内で読もうとしたら、カバンのポケットに入っていないのである…。やれやれ。

まあ、老人力がつくつと…つまり年をとると（笑）、こういう些細なミスがだんだん増えてくるのであるが、そんなことで気を滅入らせてもしょうがないので、さっさと諦めることにした…と言いたいのだが、諦めきれないのである。その落とした本というのは、岩波新書の『平安王朝』（保立道久、1996）という本で、たかだか新書なのだが、現在では絶版になっているため、古本屋（あるいはネット）でしか買えないからである。別に古本屋で高値がついているわけではないが、簡単には手に入らないので、ダメ元で西武鉄道の落とし物係に電話してみたところ、何と！ちゃんと池袋駅の遺失物係に届いていることが分かった。「へえ～、そうなんだ～♪」みたいな感じである。拾って届けて下さった方、ありがとうございます（もしかしたら、車掌さんかなあ…）。

3年生の古典の授業のために再読しているところだが、読み終わったらホトちゃん文庫に入れておくので、古代史（平安朝史）に興味のある人は手に取ってほしい。（保立道久先生は、東大史料編纂所教授。）

\*

学級日誌を提出しがてら●●さんがやって

きて、「星陵祭の企画委員になったのですが、企画委員になるとチーフ会に入れないのですか？」とのご質問。私の感覚としては、企画委員＝チーフ会なのだが、どうも先輩からそうではないと聞いたらしい。この辺は、生徒が中心となって進めているので、ダメ担任にはよく分からないのであるが、15Rの星陵祭係は8名もいるので、もしチーフ会をやりたいなら、他の係メンバーと相談してそっちに重点を置けばいい旨伝えておいた。

チーフ会は、星陵祭全体の運営に当たるので、大変だがその分大きなやりがいのある仕事である。それを進んでやろうというのは大変立派である。一方、クラス担当は、学校全体の運営はチーフ会に任せて、クラスの演劇そのものを仕切ることになる。だから、これはこれでとてもいい経験になるのである。

どちらにしろ、大変は大変だが、それを補ってあまりある高校生活の醍醐味をもらしてくれるに違いない。がんばろう。

\*

今日は遠足委員会。バーベキューをするテーブル分けをするらしいが、15Rは男子21名、女子18名で、どちらも3で割り切れるから、男子7名＋女子6名の13名で一班を作ることがイメージするといいかも知れない。

\*

5月初旬には合唱祭の曲決めがあり、体育祭に向けてクラスTシャツも考えなければならない。色々忙しくなるが、係の諸君、学級委員と協力し、<sup>わこうどりよく</sup>若人力？を發揮してほしい。